

令和7年度前期生徒会役員選挙 立会演説会

3月11日（火）に、令和7年度前期生徒会役員選挙立会演説会及び投票を行いました。

はじめに、選挙管理委員長から、以下の話がありました。

まもなく今年度が終わろうとしています。1年間、生徒会スローガンである「自他共栄 貫・真・想」の具現、そして、よりよい穂積中学校に向かって取り組んでこられた生徒会執行部や委員長のみなさんありがとうございました。

3年生の先輩が卒業し、次は私たちがよりよい穂積中学校を創っていく立場です。来年度前期の立候補者の皆さんも、前任者の思いを引き継ぎながら、穂積中学校をさらによりよくしていきたいという願いをもち、立候補に向けた準備を進め、選挙活動を行ってきました。

立候補者一人一人の思いを感じ、生徒会活動を引っ張っていくリーダーたちを、心を込めて選びましょう。

「こんな穂積中学校にしたい！そのために、～します。」という強い願いを込めて、堂々と決意や公約を語る立候補者。自分の考えと比べたり、自分だったら何ができるか考えたりしながら、真剣に候補者を選ぶ一人一人の姿から、よりよい穂積中学校に向かう令和7年度前期の生徒会活動が楽しみになりました。

立会演説会が終了した後は、東日本大震災から14年の今日、震災により犠牲になられた方々に心から哀悼の意を表し、震災発生時刻の2時46分から1分間の黙祷をささげました。震災を風化させないよう、ご家庭でも、話題にしていただきますよう、お願いします。

